

部局名	上下水道局	所属名	維持管理課	所属長名	小笠原 朗	電 話	482-0924
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9938		事務事業名称	浄水場等施設改良事業						短縮コード	経常	9938	臨時	
予算区分	会計	62	水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	02	建設改良費	目	03	改良工事費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
水道水の安定供給のために、平成11年度以降（昭和42年4月に水道事業を開始）老朽化した水道設備の更新を図っている。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総 合 計 画 の 施 策 体 系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして							
老朽化した施設については、日常の施設維持管理を効率的に行ないながら、計画的に施設更新を行なう必要がある。					大項目（節）	04	水道							
					中 項 目	01	水道							
					小項目（施策）	01	水道の運営基盤の向上							
					細 項 目	01	安定供給の向上							
				実 施 計 画 の 計 画 事 業										
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	浄水場及び給水場							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 村上給水場の配水ポンプ設備等の改良工事，高津4号井戸掘替え工事の実施設計							
	※平成20年度に計画していること： 高津4号井戸の掘替え工事，中央浄水場の撤去及び跡地の整備工事							
意図 （何を狙っているのか）	安定給水ができるよう，老朽化した施設を改良する。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	18年度	19年度		20年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	給水能力	m3／日	54,830	54,830	54,830	54,830	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	改良工事費	千円	186,061	219,975	159,705	296,155	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	貯水時間	時間	61	61	61	61	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	9938	事務事業名称	浄水場等施設改良事業				所属名	維持管理課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			水道の運営基盤を向上させるためには、老朽化した施設を計画的に更新する方法しかない。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			老朽化した施設を更新等するためには、経費の増加はあるが、水道の運営基盤の向上になる。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
なし	

所属長コメント	老朽化した施設の改善及び改良を行い、安定給水に努めた。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☐ 廃止	
	☐ 休止	
	☒ 現状のまま継続	